

(案)

平成29年 月 日

茂原市教育委員会教育長 内田 達也 様

茂原市学校再編審議会
会長 中山 清志

茂原市立小中学校の再編に関する具体的な方策（実施計画に関する事）について
（答申）

平成29年5月18日付け茂教総第34号で諮問のあった標記の件について、下記のとおり答申いたします。

記

1. 主旨

全国的に進行している少子化により、本市でも児童生徒数の減少や学校の小規模化が進む中、子どもたちの教育環境を最優先に考えて審議した結果として、小中学校の具体的な再編方法について答申するものです。

なお、審議にあたっては、先般教育委員会が定めた「茂原市立小中学校の適正規模」、「茂原市学校再編基本計画」を踏まえ、様々な観点から意見交換を行いました。

2. 具体的な学校再編案

速やかに再編すべきものとしては、優先順位の高い順に以下のとおりです。実施時期については、実際の事務スケジュールを考慮しつつ、速やかに実施されるよう希望します。

なお、これ以外の小中学校再編については、今後の人口推移を注視しつつ、推計の見直しを含め改めて検討することとします。

(1) 新治小学校を本納小学校に統合する。

- ・校舎は一時的に本納小学校を使用する。
- ・将来的には新しい小学校を建設し、豊岡小学校も統合する。

【要望事項等】

- ・学区が非常に広範囲となるため、スクールバス等の通学手段を必ず整備すること。
- ・将来の豊岡小学校まで含めた統合を見据え、予算や土地の確保など早めに動き、より良い教育環境が作れるよう努めること。
- ・将来的な新校舎の建設場所については、利便性、安全性等を十分考え選定すること。
- ・本市での小中一貫教育のあり方について、本格的に研究、検討を始めること。

(案)

(2) 二宮小学校と緑ヶ丘小学校を統合する。

- ・校舎は緑ヶ丘小学校を使用する。
- ・校名は「二宮小学校」「二宮緑ヶ丘小学校」等を検討する。

【要望事項等】

- ・校名、校歌、校章等については、双方の住民の意見に配慮しながら決定すること。
- ・一部地区の通学距離が長くなることについて、地域住民の意見を聞きながら、通学手段の確保や学校選択の可能性など、様々な対応を検討すること。

(3) ※早野中学校について (方向性がまとまってから記載します)

- ・
- ・

【要望事項等】

- ・